



議場の放送設備や質問者席をリニューアル



傍聴席から見た議場



独立した質問者席



議長
ネット中継のテロップ

大牟田市議会議場の放送設備が老朽化していることや議会改革・活性化の一環として、昨年11月の臨時会より放送設備と質問者席をリニューアルしました。

老朽化していた放送設備は、デジタル音声補正で聞きやすい音声となり、インターネット中継は、質問者の氏名や所属党派、議長や市長、部長等の役職がテロップで入

るようになりました。

また、議会改革・活性化の一環として、質問者と市長等との距離を近づけ、論戦をより臨場感あるものにしようと、質問者席を議席から独立しました。

今後も、一人でも多くの市民の皆様に関心を持っていただき、傍聴していただけるよう、議会の活性化に取り組んでまいります。

今春の市議会議員選挙より 選挙公報を発行

12月定例会において、大牟田市議会議員及び大牟田市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について市当局から提案があり、全会一致で可決しました。

これは近年の投票率が低下傾向にある中で、有権者への候補者選択等のための情報をふやすとともに、選挙への関心を高め、有権者の投票に係る判断材料のひとつとして活用され、投票率向上の一助とすることなどを目的に、選挙公

報を導入するものです。

昨年12月に行われた衆議院選挙でも選挙公報が全戸配布されましたが、これに準じた形で今年4月に行われる大牟田市議会議員選挙から発行されることになります。

掲載内容は顔写真、氏名のほかに年齢、経歴、政見などで、投票日の2日前までに全戸配布される予定です。

ぜひ手にとってご覧ください。

委員会メモ

ふるさと納税

〔総務委員会〕

昨年12月4日の委員会で、ふるさと納税について報告を受けました。

11月1日から、寄付金に対するお礼の品として地域の特産品を含めた記念品にリニューアルした結果、好評につきリニューアル後の一カ月間で、申し出件数が590件、金額にして6,212千円と大幅に伸びました。

まちづくり基本条例の検討

〔市民教育厚生委員会〕

昨年11月28日の委員会で、まちづくり基本条例市民検討会報告書（条例原案）の説明を受けました。

これは、公募市民27名等で構成する市民検討会で、協働のまちづくりの推進において重要な市民と市の役割、情報の共有、市民参加の推進等を議論して、まとめられたものです。今後の審議のたたき台となります。

全国瞬時警報システム

〔都市環境経済委員会〕

昨年12月5日の委員会で、11月に行われた全国瞬時警報システム（J-ALERT）の全国一斉情報伝達訓練において、システムの不具合が発生した旨説明を受けました。

原因を究明し、対策を講じた上、27年2月（予定）には万全の態勢で再訓練が行われます。

委員会のあり方の検討結果

〔議会改革特別委員会〕

改選後の委員会のあり方について検討を行ってきました。結果、引き続き3常任委員会とし、特別委員会は議会改革特別委員会を継続して設置する考えをまとめました。今後は、その考えを踏まえ議論し、次期議会につなぐことになります。